

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 1 月 30 日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」大沼校

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|--|---|----|-----------|---------------------------|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 2 | 1 | 0 | 広くないが、活動エリアを確保しています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 3 | 0 | 0 | 職員の入れ替えがあるが、それぞれ経験してきている職員を配置しています。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | 0 | 0 | 絵や文字を用い分かりやすく伝えるように心がけています。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 3 | 0 | 0 | 日ごろから職員間で話し合いをし、情報共有をしています。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | 0 | 0 | 年 1 度アンケートを実施し、頂いた意見を参考に、工夫改善しています。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 3 | 0 | 0 | ホームページ上で公開しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | 1 | 2 | 第三者委員会は立ち上がっていない。他校舎の職員等に意見は頂いています。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 2 | 1 | 0 | 新人研修等を実施しています。外部研修も参加し、校舎へ伝達できるようにしています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 0 | 0 | 定期的にモニタリングを行い、保護者利用者のニーズを確認しています。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 2 | 1 | 0 | 標準化したアセスメントシートを使用しています。もう少し、改善し、利用しやすいようにしていきたいと思います。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 0 | 0 | 支援計画表を見ながら職員間で話し合いを行っています。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 3 | 0 | 0 | 支援計画表を見ながら職員間で話し合いを行っています。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 2 | 1 | 0 | 子供に応じて宿題を一緒に取り組み、家庭での負担が少なくなるようにしています。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 0 | 0 | 保護者と本人の希望や特性を配慮して作成しています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 3 | 0 | 0 | 支援前後に職員間で話し合い、情報共有をしています。 |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 | 3 | 0 | 0 | 支援前後に職員間で話し合い、情報共有をしています。 | |

| | | | | | |
|---|--|---|---|---|---------------------------|
| | を共有しているか | | | | |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 3 | 0 | 0 | 支援前後に職員間で話し合い、情報共有をしています。 |

| | | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|---|---|--|
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 3 | 0 | 0 | モニタリングを行い、出来たこと、出来ること、次の課題を確認し、共有しています。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | 3 | 0 | 0 | ガイドラインに沿った支援計画を作成するよう心掛けています。 |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 1 | 2 | 0 | 管理者が出席・対応しています。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 2 | 1 | 0 | 連携できる態勢は取っています。保護者などから学校等の様子を伺っています。学校との連携が取れるよう連絡を取っていききたいと思います。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 0 | 3 | 0 | 協力医との連携は取れる体制はあるが、医療的なケアの事例はありません。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | 1 | 0 | マップの作成等で様子を伝えていきます。子供が通っている関係機関と連携を取って行きます。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 0 | 3 | 0 | 事例がないが、常に準備していききたいと思います。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 2 | 0 | 他の専門機関と連携を取れるように心がけています。連携が取れる回数が少ないため、回数を増やしていきたいと思っています。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 0 | 2 | 1 | 個別療育中心の為、そのような機会は少なくなっています。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 2 | 1 | 0 | 管理者が参加し、校舎で共有しています。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 3 | 0 | 0 | 子どもの様子等を保護者と確認し、職員間とも共有しています。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 1 | 0 | 家庭での様子を保護者に伺い、児童に合わせた支援内容や声掛けを保護者と確認し、家庭においても実施してもらっています。外部の講習会等も紹介していきます。 |
| 保護者への | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 3 | 0 | 0 | 契約時に保護者へ説明しています。また、教室に掲示し、閲覧できるようにしています。 |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 3 | 0 | 0 | フィードバック時に保護者から学校や家庭での様子を伺い、職員間で情報共有し、対応しています。 |

| | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|---|
| 説明責任等 | ⑳ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 2 | 0 | 小集団を通して、保護者同士のコミュニケーションを取れる場を設けています。小集団療育は不定期になっているため、1カ月から2ヶ月に1度開催していきたいと思います。 |
| | ㉑ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 3 | 0 | 0 | 児発管を窓口にて体制を整えています。苦情や相談を受けたら職員間で情報共有し、早期対応をしています。 |
| | ㉒ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 1 | 0 | 月に2回程度ブログの作成を行い、校舎の様子やイベントの案内などを行っています。月一回程度の会報を検討しています。 |
| | ㉓ | 個人情報に十分注意しているか | 3 | 0 | 0 | 個人情報の書類は鍵のかかる書庫に保管しています。また、個人情報の紛失漏洩はないように整理しています。 |
| | ㉔ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 3 | 0 | 0 | 職員間で子どもの様子を引き継ぎ、状況に応じて絵カード等を使用し、意思疎通を図っています。 |
| | ㉕ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 2 | 0 | 外部向けイベントを実施し体験見学ができる場を設けています。外部イベントの回数が少ないため、回数を増やし、チラシやホームページで外部の方へ周知していきます。 |
| 非常時等の対応 | ㉖ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | 0 | 0 | 月一回防災訓練を実施しています。 |
| | ㉗ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 0 | 0 | 月一回防災訓練を実施しています。 |
| | ㉘ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 3 | 0 | 0 | 校舎や地区で研修を行い、対応を学んでいます。 |
| | ㉙ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | 0 | 0 | 契約時に保護者の説明を行い、了承を得ています。 |
| | ㉚ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 0 | 0 | 基本情報シートを面談時に記入し、アレルギー等の確認をしています。 |
| | ㉛ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 3 | 0 | 0 | 事例をまとめ、職員全体が目を通せるようにしています。 |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 30 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」大沼校 保護者等数（児童数）32 回収数 23 割合 71.88 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|--|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 21 | 1 | 1 | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 20 | 3 | 0 | 職員の方によって保護者へのアドバイスが無く、専門性のある職員との差を感じた。 →研修等で専門性を高めると共に、限られた時間の為、相談等フィードバック以外の時間を設けたいと思います。 |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 13 | 9 | 1 | スロープ、手すりはないが、バリアフリー化はされている。 →子どもの導線に物を置かないようにしています。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか | 22 | 1 | 0 | |
| | ⑤ | 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか | 19 | 4 | 0 | こちらからの要望は聞いて頂いているが、提案等はあまり聞かない。 →要望等を重点的に支援させて頂いています。提案等もこちらから相談できる体制を作りたいと思っています。 |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 7 | 10 | 6 | |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 22 | 1 | 0 | 個別支援計画は作って頂いているが、一度目を通して支援内容を確認し合いたい。 →支援計画作成前にモニタリングを保護者の方と面談を行い、要望を聞いたり、説明提案の時間を設けたいと思います。 |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 21 | 1 | 1 | |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 19 | 3 | 1 | |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 3 | 12 | 8 | 父母の会や保護者会を開催されたのを見たことがない。 →小集団の際に保護者同士で交流できる場を設けていきます。 |

| | | | | | | |
|---------|---|--|----|----|---|---|
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 16 | 7 | 0 | そのような状況にまだなっていない。 →児発管を窓口としていますので、何かありましたら、遠慮なくご連絡ください。 |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 20 | 3 | 0 | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 10 | 10 | 3 | ホームページは見えていない。会報等があるのを知らなかった。 →ホームページでブログを行っています。教室内に案内も掲示していきたいと思います。 |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 21 | 2 | 0 | |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 21 | 2 | 0 | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 12 | 10 | 1 | |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 19 | 0 | 1 | 「きらり」の問題ではなく、勉強に対する抵抗感が強いです。 →勉強だけでなく、遊びも含め、楽しみながら学べる工夫をしています。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 18 | 2 | 0 | もっと面談等にて支援の方法を共有したいし、先生の意見を聞きたい。 →支援計画作成前にモニタリングを保護者の方と児発管とで面談を行い、要望を聞いたり、説明提案の時間を設けたいと思います。 |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。